

宮城県共同募金会様

このたびは、おすび丸ピンバッチ募金によるご支援により、沢山の遊具を頂き、本当にありがとうございます。

早速、今年度マザーズリングで月2回定期的に行われているヨガレッスンの託児で使わせて頂いております。少しでも多くの皆さんに楽しんでもらえるよう、託児時間は、他の親子の方にも自由開放しまして、どなたでも遊具で自由に遊べる時間にしております。お子様には、帰り際、遊具を手放すのが嫌がるほど大好評頂いております。

ヨガレッスンでの託児は、ママと離れる寂しさ、不安のある0歳～3歳ぐらいの小さいお子様達です。泣いてしまうお子様も時々あります。しかし、託児ボランティア様と沢山の遊具で一緒に遊ぶことで楽しい時間を過ごすながら待つことができるお子様が多くなりました。

託児に預けるママにとっても、お子様が楽しく託児の時間を少しでも過ごすことは、とてもありがたいことで、皆さん感謝の気持ちで一杯です。

震災から4年が過ぎ、女川町では女川駅ができ、駅前プロムナードも完成間近、新しい住宅もできはじめ、復興がやっと見え始めてきました。しかし、子ども達が一番願っている公園の計画はまだまだ先です。小さいお子様からぜひ自由に遊べる場所はほとんどありません。このような状況の今、ご支援を頂いたことは、女川町の子ども達にとっても、これほど嬉しいことでしょう。

今回頂いた遊具は、全て持ち運びできる遊具で、0歳から小学生まで遊べる遊具を選ばせて頂きました。

マザーズリングでの活動だけでなく、遊具一覧表を作成しまして、女川町の子育てに関わる女川町社会福祉協議会様、女川町役場の健康福祉課様はじめ、生涯学習課様、復興推進課様、産業振興課様など町の担当の方、女川町のもう一つの子育てサークルマザーズリング様とは、遊具の情報をすでに共有しておいております。

早速、12月23日に行われるまちびらきに合わせ、女川まちなか交流館のキッズコーナーで遊具を利用して頂く予定です。

このように、町全体の共有の遊具として、様々な機会、場所で使わせて頂くことで、女川町の子育て環境が少しでも楽しくなるように大切に使わせて頂きます。

このたびは、本当にありがとうございます。

女川町子育て応援サークルマザーズリング
代表 澤田 洋美